



キンギョはどうしてまばたきをしないの、ずっと目を開けているの

まばたきは、目がかわくのを防ぐ

人間やイヌやネコが、まばたきするのはどうしてか、知っていますか。ために、どれぐらの間まばたきをしないで、がまんしてられるか、時間を計ってみましょう。

まばたきをしないでいると、だんだん目が痛くなって、つい、まばたきをしてしまうものです。人間やイヌなどは、いつも、ときどきまばたきをして、なみだでぬらして、目の表面がかわかないようにしています。

キンギョには、まぶたがない

キンギョは、いつも、水の中にいます。ですから、目はいつもぬれていて、かわく心配はありません。それに、キンギョには、まぶたがありません。キンギョは、まばたきをする必要もないし、まぶたがないから、まばたきをすることは、できないのです。

そんなわけで、キンギョは、ずっと目を開けたままです。

魚の中には、サメやフグの仲間のように、まぶたのようなものを、もっている種類もいます。でも、この仲間も、まばたきは、しません。

まばたきが少なすぎると、ドライ・アイ

テレビゲームの画面などを、夢中になって長時間見続けると、まばたきの回数が減り、目の表面がかわいて、ドライ・アイになることがあります。ドライ・アイになると、目がちかちか痛くなったり、目の中に何かが入っているような感じが、いつもするようなことがあります。熱中しすぎないようにしましょう。（監修・安部 義孝）

